

別紙2

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第4章第8の1の(1)イ(イ)②(i)b若しくは(ii)本文、同(2)ア(ウ)若しくはイ(ウ)、又は同(3)ア(ウ)若しくはイ(ウ)に基づき、インフォームド・コンセントを受けない場合において、当該研究等について当院ホームページへの掲載により公開する情報

1. 試料・情報に関する事項

①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	課題名	大腿骨近位部骨折患者のビタミンD充足率について
	実施予定期間	承認後から2024年9月
	概要	当院は、大腿骨近位部骨折患者は整形外科病棟に必ず入院し、骨粗鬆症の基本シートのチェックを多職種で行っている。また、術前検査でビタミンDや骨代謝マーカーを測定し、入院中には骨密度検査を実施し、脆弱性骨折の評価を行っている。脆弱性骨折に対しては、骨密度低下だけでなく、ビタミンD不足も指摘されているため実態はどうか、採血データから確認していく必要があると感じた。また、ビタミンD不足は、転倒しやすいということも言われているため、二次性骨折予防につなげる指標にして行きたいと思い、実態調査と分析を行う。
	対象となる方	2023年3月～12月までの大腿骨近位部骨折で手術を施行した患者
②利用し、又は提供する試料・情報の項目	ビタミンDの低下、椎体骨折既往歴の有無、骨粗鬆症治療歴の有無、腰椎・大腿骨YAM値、受傷時生活環境（自宅、施設）	
③試料・情報の提供を行う機関について	機関の名称	
	当該機関の長の氏名	
④提供する試料・情報の取得の方法		
⑤提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者（多機関共同研究にあっては、研究代表者）	氏名	
	所属する研究機関の名称	

⑥利用する者の範囲	研究責任者および研究分担者のみ
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	椋木 綾（東8階病棟）

2. 研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止について研究対象者又はその代諾者等は、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止を求めることができます。  
停止を求める場合は、末尾記載の窓口にご連絡下さい。

3. 研究に関する資料の入手又は閲覧について

研究計画書及び研究の方法に関する資料は入手又は閲覧することができます。ただし、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。

入手・閲覧の方法は、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

4. 個人情報の開示等について

個人情報の開示等については、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」に従い、適正に行います。

開示等のお求めは、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

5. お求め・お問い合わせ・ご相談・苦情等の窓口

（受付時間：平日8時30分～17時15分）

(1) 研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止について	研究責任者	椋木 綾
	連絡先	(電話) 0823-22-2111 (代表)
(2) 研究に関する資料の入手又は閲覧について	研究責任者	椋木 綾
	連絡先	(電話) 0823-22-2111 (代表)
(3) 個人情報の開示等について	個人情報管理責任者	椋木 綾
	連絡先	呉共済病院 事務部 総務課 (電話) 0823-22-2111 (代表)